

# 【防災特集】 自分と家族を守るため、 災害への「備え」を万全に

例年各地で土砂災害や水害が発生する雨季に入ります。昨年大村市を襲った梅雨前線停滞による「令和2年7月豪雨」は記憶に新しく、今もなお市内各地で復旧作業が続いています。  
いつ、どこで起こるかわからない災害。実際に災害が起こった時どう行動するのか、一人ひとりが防災の意識を高く持ち、考えておきましょう。

■安全対策課(内線228)

写真:令和2年7月豪雨(福重地区中田橋周辺)

## 災害に備えるための新しい取り組み

### おおむらケーブルテレビ スマホアプリ

#### 防災情報のキャッチを

ケーブルテレビの放送予定が確認できるだけでなく、市の防災放送を20件さかのぼって聞くことができます。誰でも無料で利用できます。



詳しくはこちら▶



### 避難所の 混雑状況を可視化

#### 感染リスクを下げるために

スマートフォンやパソコンなどから、災害時の各避難所の開設情報や混雑情報を確認できるようになりました。QRコードからマップを読み込み、ぜひブックマークしてご利用ください。

マップはこちら▼

マップURL:<https://vacan.com/area/omura-city-evacuation/evacuation-center/11/>



#### ▼避難所閉鎖時



#### ▼避難所開設時



### 防災マップを配布

#### 持ち運びに便利

土砂災害や洪水、津波の各ハザードマップを1つにまとめた「防災マップ」を作成しました。市役所や各出張所で配布しています。各ハザードマップは市ホームページでもご覧いただけます。

市ホームページはこちら▶



# 避難所での感染症対策

新型コロナウイルス感染症への警戒が続くなか自然災害が発生し、避難所を開設する場合、市は避難者の健康状態の確認や定期的なアルコール消毒、避難者への手洗い・咳エチケットなどの周知を行います。

● **避難の検討**  
「避難」とは「難」を「避」けることであり、自宅などで十分な安全を確保できる場合は感染のリスクを負ってまで避難所に避難する必要はありません。

● **避難の検討**  
「避難」とは「難」を「避」けることであり、自宅などで十分な安全を確保できる場合は感染のリスクを負ってまで避難所に避難する必要はありません。

● 住んでいる場所が、土砂災害警戒区域や浸水想定区域に該当するか、防災マップで確認しましょう。該当する場合は、避難を検討しなくてはなりません。

● 土砂災害警戒区域に入っても土砂から離れた場所にいる場合や、浸水想定区域に入っても床高3以上ある2階などがある場合は、2階などへの避難（垂直避難）も有効となります。

● 避難所が過密状態になることを防ぐため、可能な場合は安全な親戚や友人の家などへの避難を検討しましょう。

● 避難所が過密状態になることを防ぐため、可能な場合は安全な親戚や友人の家などへの避難を検討しましょう。

## 健康状態の確認

● 避難を検討する際は、前もって健康状態を確認し、風邪の症状や熱がある場合は保健所などに「ご相談ください。避難所では、職員が検温などを行います。」

## 十分な換気とスペースの確保

● 避難所では換気を心がけ、人との距離を2以上程度確保することを意識して、可能な限り、密閉・密集・密接の「3密」を避けましょう。

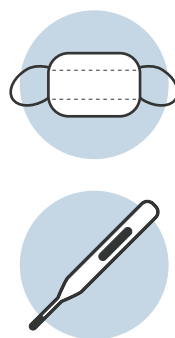
## 避難所での感染を防ぐ

### 手洗いの徹底

● こまめに手を洗いましょう。特に手すりやドアなどの共用部分に触れた際は手を洗いましょう。

### マスク着用と咳エチケット

● マスクの正しい着用や咳エチケットなど、基本的な感染対策を徹底しましょう。



## 非常持ち出し品について

● 通常の非常持出品（水や食料など）に加え、感染症対策として、マスク、ウェットティッシュ、体温計、薬、タオル、スリッパなども準備しておきましょう。

## 注目！ 避難指示で必ず避難を！ 避難勧告は廃止されました

改正災害対策基本法が施行され、災害時の発令が避難指示に一本化されました。

### 警戒レベルの主な改正点

- 警戒レベル3の「避難準備・高齢者等避難開始」を、「**高齢者等避難**」に名称変更
- 警戒レベル4を「避難勧告」「避難指示（緊急）」から「**避難指示**」に一本化
- 警戒レベル5を「災害発生情報」から「**緊急安全確保**」に名称変更

警戒レベル	状況	住民が取るべき行動	行動を促す情報
5	災害発生または切迫	命の危険直ちに安全確保！	緊急安全確保
4	災害の恐れ高い	危険な場所から全員避難	避難指示
3	災害の恐れあり	危険な場所から高齢者等は避難	高齢者等避難
2	気象状況悪化	自らの避難行動を確認	大雨・洪水・高潮注意報（気象庁）
1	今後気象状況悪化の恐れ	災害への心構えを高める	早期注意情報（気象庁）



## 緊急地震速報の訓練を実施します

訓練日時 6月17日(木)、10時ころ

Jアラート（全国瞬時警報システム）を使用した緊急地震速報の訓練が実施されます。いつ、どのような災害が起こるか分かりません。屋外スピーカーと市内全域の防災ラジオで訓練放送が流れるこの機会に、家庭や職場などで受信確認や安全確保行動の訓練を行いましょ。

## 長崎県防災推進員(自主防災リーダー)養成講座について

地域の防災力向上を図るため、防災推進員(自主防災リーダー)養成講座が開催されます。

日程 8月21日(土)、22日(日)、29日(日)の3日間

場所 中地区公民館

受講料 無料

募集人数 80人(定員になり次第メ)

募集期限 7月9日(金)

● 長崎県危機管理課

☎095・895・2142